

平成28年7月行事「セミの羽化観察会（GGH 共催）」報告（枚岡ネイチャークラブ）

日時：2016年7月23日（土）18:00～21:00 天候：晴れ

場所：GGH、枚岡梅林 参加者：大人13名、小人11名、幼児6名、計30名

スタッフ 13名

スタッフ集合 17:30

タイムテーブル 開会 18:20 終了 21:10

経過

申込受付はGGHの方が玄関で行い、2階の研修室入口で、名札代わりにセミの折り紙を配布し、観察ノートの販売やスタンプラリーの案内受付をして、着席して待ってもらう。写真や関係図書も展示した。

待っている間に、トンボさんが持参してくれたたくさんの標本を見たり、しばちゃんが捕まえてきてくれたセミを見たり、飛ばしたりしてセミー色になり大いに盛り上がった。

担当の手違いで開始時間が6時か6時半かと錯綜したが参加者の遅れもあって少し遅れての開始となった。

館長さんや会長の挨拶のあと今日の説明をして、紙芝居をスタート。キーコさんのアドリブを効かせた素晴らしい表現で魅了した。クイズでも参加者のセミへの理解を深められた気がする。



産卵痕の枝や集めていた抜け殻も全員に配って、見分け方などの解説をトンボさんがやって知識が深まったが、抜け殻も触れない子供や若いお母さんもいて複雑な心境になった。

トイレや防虫対策などの準備を済ませて、玄関前から出発。枚岡公園の広場から梅林を目指した。途中、いろんなセミの鳴き声も聞こえて気持ちが高まった。街中では珍しいヒグラシの鳴き声も近くで確認できた。

梅林到着後、先発のスタッフが見つけた幼虫を近くの梅の木に移していたので、早い組は既に観察モードでした。全員揃って、まいちゃんの分かりやすい講話で注意事項の再確認をした後、観察スタート。

あちこちから幼虫発見の声が上がって観察は本格化したが、どんどん上に登る幼虫もいて見失うこともあった。最初に発見した3匹は街灯の明るさの影響なのか、なかなか羽化を始めず待ちの時間が続いて少し焦った。

去年と同じように子供たちはクワガタなどの虫取りに興じたり、坂道を走ったりして心配な場面も多かった。総じて大人の方が熱心に観察されていたように感じた。

やっとあちこちで幼虫の動きが止まって羽化が始まり、明るくしての観察が始まった。

後で羽化を終えた個体も見つかり全体像がわかってきた。その後、佳境に入ったところで約束の時間の8時半になって送迎をスタート。送迎車へ向かう途中で感想を何う形での振り返りとなった。

後発組は、観察を続けていた個体が、最後の大事業の反転する瞬間には参加者の感動の声が響いた。

帰り道でも2匹の幼虫が道路を歩いているのを発見、また羽化を終えたのも見つかり、子どもたちの視

力の良さに驚かされると共に羨ましくもあった。

一番の心配は天候とセミの出現だったが、夕方には雲も出て微妙な空模様になったがにわか雨もなく、また、セミの出現も去年以上で、皆様の熱意もあって10匹以上も発見できたので、たっぷり観察できて安堵した。

全員を送迎する形にして4便で送迎完了できたのでスムーズに終了できた。

(参加者の感想)

- ・幼虫のセミが登っていくのが見られて楽しかった。 ・少し眠かったけど、とてもおもしろかった。
- ・去年と比べてセミ幼虫の数も多く、完成形まで見られたのでとても良かった。
- ・これをきっかけに近くの公園でもう一度観察してみたい。(リピーターは2組)
- ・とても感動したので孫たちにもぜひ見せたいと思った。

(スタッフの振り返り)

- ・枚岡への参加は初めてだったが、最後まで見送った母子が「すごく感動した」と何度もお礼を述べられていた。私自身も時間差で完成形まで見られて本当に感動した。
- ・初めての参加で最初は半信半疑だったが、見事に見られたので子供達と同じ目線で感動できた。
- ・明かりが暗めだったが、最後まで見られたのが良かった。
- ・たくさん出現したのは良かったが、途中、羽化が始まらなかったのでやきもきしたが、次も今日のように出現して欲しい。
- ・途中子供が走っていたので幼虫を踏まないか心配した。最後の反転の姿を見ることができて満足です。
- ・室内でのセミの説明が後ろでは聞き取りにくかったのでマイクを使うか、席を前に詰めたほうが良かったのかも・・・机を置かない方法もあるが、抜け殻の観察には机は有効だったので来年の検討課題としたい。
- ・最初に次々と見つかって興奮したが、中だるみして気を揉んだが最後は大興奮だった。
- ・梅林が伐採されるので、来年の観察場所が気になります。早めの場所探しが重要だ。
- ・昨年に比べてたくさん見られたし、最後まで見られたのも良かったが、坂道を走り降りる子供の安全面や大声が気になりました。
- ・素晴らしい観察会だった。しばちゃんのファインプレーは、幼虫が羽化を始めてからみんなを案内したので、見やすい位置でスムーズに観察できて感動でした。紙芝居はやはり大きい自作の方が良かったと思う。
- ・最後に完成形を見つけて紹介したが、見始めた個体の変化を継続して見たいという参加者が多かった。
- ・私自身が一番楽しんで観察できたが、懐中電灯の扱いは制限したほうが良かった気がする。
- ・懐中電灯の持参はチラシに記載してあったが、持ってきていない組もあった。
- ・遅い子供3人を連れた予定日間近の妊婦さんの参加にハラハラしたが、無事終えてホッとしている。



以上